



まつかぜ

2020年度を振り返って

2020年4月、コロナによる緊急事態宣言下に2020年度松風台自治会活動がスタートしました。コロナは多くの方の生活を一変させましたが、自治会活動も緊張感の中で進んでいきました。そのような中で1年間役員として活動して来られた方々に今年度を振り返っていただきました。

〈晴山会長〉1年の終わりに。

3年後、この1年を振り返ったら、何を思い出すでしょうか？マスク、消毒、自粛、三密、リモート。コロナの1年でした。自治会も初めての事態。私たちは対策を話しあい、自治内を歩き回り、たくさんの人と話をしました。私はきっと、そのことを思い出すでしょう。

松風台も高齢化が進んでいます。何ができるか、地域でできることをみんなで考えていけたらと思います。住みよい、あたたかい町と感じられるような。



〈渡辺副会長〉

今年度は新型コロナウイルスの為、総会は書面表決に、夏祭り等の行事は全て中止となり、いつもとは違う年になりました。

自治会の活動を通して感じた事は「高齢化」です。これからは、皆がお互いを思いやる心を持って安心して暮らしていける街になる事を望みます。

不安と緊張の中でのスタートでしたが、任期も後わずかとなりました。1年間お世話になった役員、班長の皆様本当にありがとうございました。



〈段上副会長〉

誠に不本意ながら抽選により副会長役に当り、1年が経過しました。後半は心ならずも体調を崩し、晴山会長はじめ役員の方々には大変なご迷惑をおかけしました。コロナ禍で会長のひたむきな努力と思いやりに頭が下る思いですが、一向に手助けも出来ず、申し訳ない気持ちでいっぱいです。新型コロナウイルスが一日でも早く収束し、みなさまの毎日の生活と、松風台自治会が通常に戻ることを切に願っております。



〈玉垣事務局長〉

見知らぬ人達が急に集まった自治会組織で、地域社会の秩序の維持、環境保全、福祉の増進等を、規程を守り活躍できるのか、かなり不安はあった。その上にコロナ禍があり、会議もできない。各種準備もできない。全くの暗雲の中を、長年の経験を生かし、リーダーシップを発揮、自治会活動の活性化を重点にして、業務は集約し、着実に完結、人々の良い面を生かし、楽しき仕事ができるように徹していった。今は明らかにブルースカイです。



〈本間総務書記〉

役割をいただき、はじめはお断りをすることばかり考えました。しかし、前回の班長時（15年前？）「仕事しているから大変でしょう」と何かと助けてもらったことを思い出し、その方達に近い年齢となった今、仕事を言い訳にしていられないと思い、引き受けさせていただきました。今年度はコロナ感染予防第一の例年にはない自治会活動でした。そのような状況の中でも、日々の生活のことや、緊急時対策、高齢化を迎えたこれからの自治会のあり方等考えた貴重な1年となりました。



〈小松会計担当〉

自治会の会計もよく理解できずに受けてしまった会計係でしたが夏祭りも大部分が“人手と寄附金”で運営されていた事に気付かされました。

最後の班長任務と思いチョット背伸びをした分、良い思い出となった気もして居ります。

〈竹ノ内会計担当〉

松風台に45年住み、12年に一度の班長の番となり、親に代わって初めての班長となりました。何も分からず会計となり、コロナ禍により生活も自治会行事も前年までとは大きく異なった年でした。今まで平凡に暮らして来ましたが、少し、生活をして行く事を考える年となりました。

〈磯貝監事〉

新型コロナウイルスの緊急事態宣言中に始まった自治会活動。役員会や班長会など3密に気をつけながらの活動になりました。班長会は部ごとに2つに分けて開き密にならない様にしたり、換気のため窓を開けての役員会、テーブルの消毒は会の前後に必ずして感染防止を最優先にしてきました。

はやくコロナ禍が終息し、穏やかな生活が再び戻ることを願っています。

〈磯野会館運営部長〉

今年度は会館運営部にとっては、コロナ禍による判断、迷いに振り回される1年間でした。

4月の会館利用休止、再開後の利用方法の変更、1月からの再度の利用休止。利用者の気持ちも理解しつつ、自治会館でクラスターを発生させてはいけないという想いで決断してきました。飲食禁止や歌唱禁止など、皆様にはご不便をおかけいたしましたが、それでもご協力いただきました事、本当に感謝いたします。ありがとうございました。引き続きご協力をお願いいたします。



〈五味環境部長〉

皆様の活動を拝見して大変喜ばしいことと存じます。このたびこの一年の活動報告やコロナ禍のことなどをお話してくださいとのことです。

いろいろ一年を通して感じる事考える事などありました。

まず環境部において、ごみをだされることをよく学んでおられると思いました。皆様よく気を付けて正しく出されていました。良い会員さんが多いということですね。

本当にありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。



〈佐々木防犯交通部長〉

防犯交通部の業務で1番大事なものは「さくらハウスパトロール」です。4月、5月はコロナウィルスにより中止からの始まりでした。夏は33度の猛暑もあり、ボランティアの皆様には感謝です。お疲れ様。

「香川・みずき・松風台・甘沼」の各自治会が地域内の防犯と香川小学校児童の下校時の見守りを住民目線で活動するものですが、皆様には気軽にご参加いただければと思います。よろしくお願いいたします。

〈松村体育部長〉

初めての事ばかりで緊張していましたが、役員の皆様のお力添えがあり何とかやってこられました。コロナ禍で地域の皆様との交流・行事が中止になり、体育部としての役割を果たせず、とても残念に思います。そんな中で、自治会館でのクリスマスイルミネーション企画は、子どもたちの嬉しそうな声を聞くことができ、大変嬉しく思いました。まだまだ予断を許さない状況の中、感染対策をしながらの毎月の役員会は大変だと思いました。



〈大友文化広報部長〉

初めての自治会活動がコロナという特殊な状況から始まりました。やっと役員同士仲良くなった、班長さんの顔も覚えたというところで1年が終わりそうです。その中でも、住みよい街にするために様々な人に支えられていることを実感した1年でした。

文化広報部としては3年に1度の会員名簿の更新がありました。班長の皆様にご協力いただき完成できました。ありがとうございました。

各班長の皆様にも班長の仕事のほか、各部の仕事にご尽力いただき、ありがとうございました。

🎄 クリスマス企画 🎄



コロナ禍でことごとく地域のイベントが中止になっている中、寂しい雰囲気吹き飛ばそうと自治会では、「自治会館のイルミネーションライトアップ」と「子どもたちへのささやかなクリスマスプレゼント配布」を行いました。

約2週間の「イルミネーションライトアップ」は体育部メンバーが毎日点消灯を行い、師走の夜を彩りました。御覧いただいた方々からは「気持ち明るくなった」「華やかでいいね」などご好評をいただきました。

12月20日(日)には、事前に企画に参加希望いただいた会員の皆様のお子様、お孫様にクリスマスプレゼントとしてお菓子を配布しました。子どもたちのはにかみながら嬉しそうにしている顔、喜んでいる姿に大人たちの心も温かくなりました。

コロナ禍での子どもたちへのプレゼント配布は、賛否両論ありましたが、ソーシャルディスタンス、手指の消毒/マスク着用のコロナ感染防止対策を徹底することで無事に乗り切ることが出来ました。

皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



2021年新成人



今年は、松風台自治会から8名の方が成人式を迎えられました。
心よりお慶び申し上げます。おめでとうございます。



転入・転出会員、訃報 [2020年7月から2021年2月末現在] (敬称略)

自治会ホームページのご紹介 (松風台に関する様々な情報が載ってます)

検索キーワードは

松風台自治会



こちらからもどうぞ



松風台について知りたいことが載ってます！

- 自治会活動のいろいろ (会則や組織図)
- 自治会館予約状況
- 回覧物の掲載
- 神奈中バスの時刻表
- 電車の時刻表
- タクシーの電話番号
- 茅ヶ崎市公共機関の URL や資料 (ごみ収集やハザードマップ等)
- 松風台ギャラリー

ぜひみてください！

編集後記

松風台自治会班長となった4月は、コロナの影響で活動を自粛せざるを得ない状況でしたが、会員の皆様のご協力を頂き広報誌「まつかぜ」を発行する事が出来ました。

2020年度の「まつかぜ」は、文化広報部4名で編集・発行作業を行いました。
コロナとの闘いはまだ続きますが、皆様が健やかに過ごされることをお祈りしております。
編集：文化広報部 (小室/土田/高橋/大友)

高橋玲子

